

平成30年度 たからの環ワークショップ[®] ～地域循環共生圏の形成に向けて～ in 鳥取

主催： 環境省 環境再生・資源循環局総務課 リサイクル推進室
共催： 鳥取県・廃棄物・資源循環研究会・鳥取大学

平成30年6月に閣議決定された第四次循環型社会形成推進基本計画では、「地域の特性に応じて、循環資源、再生可能資源、ストック資源や地域の人材、資金を活用する自立・分散型社会を形成しつつ、森・里・川・海の自然的なつながり、資金循環や人の交流等による経済的なつながりを深め、地域間で補完し合う「地域循環共生圏」を形成し、資源の循環、生物多様性の確保、低炭素化、地域の活性化等を目指す。」ことが謳われています。

こうした政策目標を実現するため、環境省では、地域循環圏の高度化に向けた調査・検討を行っており、その一環として、地域循環共生圏の形成に繋がるシーズの掘起し及び先行事例の紹介等を行うワークショップを開催いたします。

資源循環の活性化、未利用資源の有効活用等にご関心のある皆様、ぜひ、ご参加ください。

★開催概要★

日時	平成30年11月7日(水) 13時00分～17時15分 (受付開始12時30分)
場所	鳥取大学 広報センター内CDL 2F スペース (鳥取市湖山町南4丁目101)
対象者	地方公共団体、事業者、大学、NPO等各種団体
定員	80名
参加費	無料 (ただし、交通費は参加者負担となります)
申込方法	たからの環ワークショップ事務局のWebサイトにてお申し込みください(裏面参照)。

<会場について>

- 右のQRコードで、鳥取大学のキャンパスマップ(スマートフォン用ページ)を表示できます。
- お車で越越しの場合は、大学内の駐車場(第一駐車場)をご利用ください。サービス券をご用意いたします。



★プログラム★

13:00～13:05	開会挨拶（環境省）
13:05～13:20	地域循環共生圏の形成に向けて（環境省）
13:20～14:00	【基調講演】 自治体の廃棄物行政と地域循環共生圏 講師：北九州市立大学 国際環境工学部 教授 松本 亨
14:00～14:20	【事例紹介(1)】 生ごみを肥料に・・・善循環の食品リサイクル 講師：因幡環境整備株式会社 高塚 雅史
14:20～14:40	【事例紹介(2)】 リサイクルビジネスに取り組む企業を支援 講師：鳥取県産業振興機構 リサイクル産業事業化促進コーディネーター 岩山 悟
14:40～15:00	【事例紹介(3)】 産学連携による地域の未・低利用資源の活用事例 講師：鳥取大学地域価値創造研究教育機構 イノベーション推進室 室長・准教授 清水 克彦
15:00～15:15	～ 休憩・移動 ～
15:15～15:45	テーマ別セッション ※3グループに分け、FS事業紹介、事前アンケート結果紹介、参加者間の情報共有・意見交換等を実施していただくことを予定しています。
15:45～15:50	閉会挨拶（鳥取県衛生環境研究所）
15:50～17:15	<希望者のみ> 相談会 + ポスター発表（廃棄物・資源循環研究会） ※講師の皆様に残っていただきますので、希望者は自由にご相談ください。

★お申し込み方法★

※下記の申込みサイトにて、必要事項を入力の上、お申し込みください。

申込締切
11/5（月）17時
※先着順

**「たからの環ワークショップ～地域循環共生圏の形成に向けて～ in 鳥取」
参加者募集のご案内**

<https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2018/junkan1107.html>

【お問い合わせ先】 たからの環ワークショップ事務局

みずほ情報総研株式会社 環境エネルギー第1部

(E-mail) junkan2018@mizuho-ir.co.jp

担当： 森岡・不破・高木

(FAX) 03-5281-5466